

人間を見守るゲストハウス

IIIORIANKIODO

撮影/寺尾公郊

探訪

house on the hill

埼玉県南西部に位置する入間市。狭山丘陵が育む豊かな自然に囲まれ、狭山茶の産地としても知られている。都心の池袋駅から西武池袋線に揺られること45分、同市東部に位置する武蔵藤沢駅を下車すると、今回の舞台である株式会社協同のゲストハウスはすぐそこだ。海拔99・9メートル、なだらかな丘陵から入間市内を一望のもとに見渡せる。反対に、市内からゲストハウスを見上げてみると、壁面に同社商号の英語表記『MORIANKIODO』の文字が目飛び込む。柔らかな緑色の壁面を通じて優しく見詰め合うゲストハウスと入間市との関係性は、本誌11月号で紹介した会社と人間との幸福な関係そのままだ。



縁起木として親しまれている紅白の南天の鉢が、玄関へと続く階段にズラリと並び